

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画変更認可申請（2号機燃料デブリの試験的取り出し）に係る面談
2. 日時：令和5年12月15日（金）14時00分～15時45分
3. 場所：原子力規制庁 6階会議室
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
正岡企画調査官、森審査班長、石井安全審査官
原子力規制部 専門検査部門
山元首席原子力専門検査官、丸山主任原子力専門検査官
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー
プロジェクトマネジメント室 担当2名（Web会議システムによる出席）
福島第一原子力発電所 担当11名（うちWeb会議システムによる出席7名）
5. 要旨
 - 東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、実施計画の変更認可申請（2号機燃料デブリの試験的取り出し）について、資料に基づき以下の説明があった。
 - 前回技術会合（第14回：令和5年11月2日開催）時の指摘事項への回答
 - 原子力規制庁は、説明を受けた内容について事実関係の確認等を行うとともに、主に以下のコメントを伝えた。
（資料全体）
 - 説明資料において、文献からの引用と東京電力の見解とが混ざった記載になっており、誤解を招く記載となっている箇所があることから、内容を整理した上で資料を作成すること。
 - 東京電力から、上記コメントについて了解した旨回答があった。
6. その他
資料：
 - 2号機燃料デブリの試験的取り出しに関する実施計画の変更認可申請について

以上